



## みんなでつくる燕市

これらの課題に向き合い、厳しい現状を乗り越えるためには、市民・企業・行政がそれぞれの強みを活かして互いに補完し合う仕組みが必要であると、私は考えています。

行政は、民間の知恵や経験を活用するとともに、民間の方々が動きやすい環境を整備する。また、これまで先輩方の世代が支えてきたまちづくりに、私と同世代の皆さま、そしてその次の世代も巻き込んで、まちづくりの目標を皆さんで共有し、その目標に向かって力を合わせ取り組んでいく。それが、私が描く「みんなでつくる燕市」であります。

この理念のもと、私は目指すべき方向性として、次の3つを掲げます。

### ① 製造業

まず、「製造業」における実現を目指して取り組んでまいります。

#### ① 新たな産業の創出

1つ目の柱は、「新たな産業の創出」であります。

燕市が積み上げてきた技術

を活かして、成長が期待できることを期待しています。

事業領域への参入など、民間の方々が主導する新たな産業の発掘を行政が支える、民間主導型の新産業の創出に取り組みます。

また、県内外からの企業誘致を積極的に進めることで、新たな産業がもたらされるとともに、産地として発展し、『ものづくりのまち燕』のブランドの強化にも繋がると考えています。その際、産業用地としての土地活用についても検討してまいります。

燕市が誇るさまざまな製品

1つ目は、「稼ぐ燕市」であります。

市民の皆さまの生活が豊かになるためには、安定した収入を確保できるかが重要です。製造業や農業などの産業

したが、今後も利益を確保し、安定した経営へと繋げるための支援を強化するなど、「稼げる農業」を推し進め、子ども

### ② 農業

1つ目の柱は、【担い手の確保】であります。

燕市の農業を支える農家の皆さまは、おおよそ70代以上の方が中心となっており、今後5年、10年の間に人手不足が深刻化する懸念があります。農地の集積に向けた基盤整備も重要ではあります。実際に働く担い手がないければ農業は成り立ちません。

そこで、農業の新たな担い手を確保するため、農業を始めたいたいと考えている方々が、農業に一歩踏み出す段階から経営を軌道に乗せるまでを一貫して支援する仕組みを構築してまいります。また、現役農家の方々が、安定的に経営を継続できるよう、さらなる支援にも取り組んでまいります。

### ② 高収益化の実現

2つ目の柱は、【高収益化の実現】であります。

これまで、農家の皆さまが直販を通じて所得向上を目指す取り組みを支援してきました。



### ③ 商業・観光

もたちが「農業をしたい」と希望を抱ける燕市を築いてまいります。

1つ目は、「稼ぐ燕市」であります。

市民の皆さまの生活が豊かになるためには、安定した収入を確保できるかが重要です。製造業や農業などの産業

### ② 農業

次に、「農業」における政策の柱として、次の2つを掲げます。

#### ① 担い手の確保

燕市の農業を支える農家の皆さまは、おおよそ70代以上の方が中心となっており、今後5年、10年の間に人手不足が深刻化する懸念があります。農地の集積に向けた基盤整備も重要ではあります。実際に働く担い手がないければ農業は成り立ちません。

そこで、農業の新たな担い手を確保するため、農業を始めたいたいと考えている方々が、農業に一歩踏み出す段階から経営を軌道に乗せるまでを一貫して支援する仕組みを構築してまいります。また、現役農家の方々が、安定的に経営を継続できるよう、さらなる支援にも取り組んでまいります。

### ② 高収益化の実現

2つ目の柱は、【高収益化の実現】であります。

これまで、農家の皆さまが直販を通じて所得向上を目指す取り組みを支援してきました。



したが、今後も利益を確保し、安定した経営へと繋げるための支援を強化するなど、「稼げる農業」を推し進め、子ども

したが、今後も利益を確保し、安定した経営へと繋げるための支援を強化するなど、「稼ぐ農業」を推し進め、子ども

### ② 育てる燕市

2つ目の柱は、【育てる燕市】であります。

燕市は、「育てる燕市」であります。

### ③ 商業・観光

2つ目の柱は、「販路拡大」であります。

燕市が誇るさまざまな製品

1つ目は、「稼ぐ燕市」であります。

市民の皆さまの生活が豊かになるためには、安定した収入を確保できるかが重要です。製造業や農業などの産業

燕市が誇るさまざまな製品

1つ目は、「稼ぐ燕市」であります。

燕市が誇るさまざまな製品

1つ目は、「稼ぐ燕市」であります。

市民の皆さまの生活が豊かになるためには、安定した収入を確保できるかが重要です。製造業や農業などの産業

燕市が誇るさまざまな製品

燕市が誇るさまざまな製品